

国立大学法人島根大学経営協議会（第54回）＜議事要録＞

日 時 平成25年1月30日（水）15:00～17:20
場 所 本部5階大会議室
出席者 小林学長，塩飽理事，肥後理事，竹内理事，井川理事，両角理事，江口理事，
有澤委員，大谷委員，梶田委員，近藤委員，中村委員，福島委員，松浦委員，
間宮委員
〔陪席：山崎監事〕

議 題 1. 職員給与規程等の一部改正について

- 総務部長から資料により，高度専門職の設置等に伴う本学職員給与規程等の一部改正について，高度専門職設置の背景，高度専門職を含めた複線型のキャリアパスの概要及び改正内容の説明があり，審議の結果，承認された。

議 題 2. 平成25年度国立大学法人島根大学予算編成方針（案）について

- 財務部長から資料により，平成25年度は従来の予算編成方針と予算編成基準を一本化した新たな予算編成方針とすること，併せて目的や計画等を明確にするとともに，本学の戦略に沿った機動的・弾力的な予算を設けることについて説明があった。
- 続いて両角理事から，政府の平成25年度予算の成立が4月2日以降となった場合に，本予算編成方針（案）に基づき暫定予算を編成することについて説明があり，審議の結果，暫定予算の編成を学長に一任することを含め承認された。
- 本件に関連し，学外委員から次のとおり意見があった。
 - ・ 予算を含めた情報をステークホルダーに対し，どう発信していくかが重要である。そのためには広報戦略が必要であり，民間企業からの広報業務経験者の登用等戦略を練って情報発信して欲しい。
 - ・ テレビ，ラジオ等放送を使って研究成果を発信している大学もある。認知症の研究等島根大学が行っている特徴的な研究をステークホルダーに対し，わかりやすく発信するため手段として放送を活用してはどうか。
- 学外委員からの意見を受け，学長から，広報に関しては広報誌配布先の見直し，PR業務有資格者の活用及び同窓会組織を活用した広報活動等を行っていること，また，放送等による情報発信に関しては，放送機関との番組共同制作等の戦略を検討している旨説明があった。

議 題 3. 「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」への対応について

- 両角理事から資料により，平成24年6月1日から実施している給与の減額措置について，文部科学省から給与削減相当額が示され差額が生じたことから，本学の「「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」への対応について」に定める支給減額率を変更し，これに伴い生じる平成24年度分の差額を職員へ還付することについて説明があり，審議の結果，承認された。

報告事項 1. 寄附研究部門の設置期間の変更について

- 塩飽理事から，出雲市からの寄附により医学部附属病院腫瘍センターに設置している腫瘍臨床研究部門の設置期間が本年1月末に終えることから，当初の協定による設置期間を3月末までに変更することについて報告があった。

報告事項 2. ミッションの再定義について

- 塩飽理事から資料に基づき，医学系分野及び教員養成分野のミッション再定義に関する文部

科学省との意見交換の概要及び今後の課題等について報告があった。

報告事項 3. 平成 25 年度計画について

- 塩飽理事から資料に基づき、平成 25 年度計画の作成について、目標及び評価指標を明確にするため、担当理事が作成した目標に基づき、各担当部署において具体的な目標・取組み・評価指標を作成するボトムアップでの作成手順に見直すこととした旨報告があった。

報告事項 4. 平成 24 事業年度中間決算について

- 財務部長から資料により、平成 24 事業年度中間決算、期末時点の推計について報告があった。

報告事項 5. 平成 24 年度補正予算について

- 財務部長から資料により、1 月 15 日閣議決定された平成 24 年度政府補正予算（案）のうち本学に内示があった研究設備及び施設整備の予定事業について報告があった。

報告事項 6. 古代出雲文化フォーラムについて

- 学長から資料により、3 月 3 日に開催する古代出雲文化フォーラムの申し込み状況及び当日来場者へ配付予定の抄録について報告があり、実施に向けた学外委員の協力に対しお礼が述べられた。
- 委員から、今回のようなオープンな形態でのフォーラムを今後も継続的に開催して欲しいとの意見があり、学長から来年度以降のフォーラム開催の計画について説明があった。

報告事項 7. 指摘事項への対応について

- 学長から資料により、前回の経営協議会で学外委員から指摘のあった大学生協店舗への「出雲」関連書籍の充実について、同店舗内に「島根の本」コーナーが設置された旨報告があった。

報告事項 8. その他

- 学長から、研究活動の可視化を図り、研究者の交流と研究活動の一層の活性化を目的にプロジェクト研究推進機構に設置したプロジェクトセンターについて報告があった。

協議事項 1. 学内組織の見直しについて

- 学長から、大学の戦略に沿った学内センターの運営及びセンター間の連携を図ることによる効果・効率的な運用を目的として、各センターを担当理事を長として新たに設置する機構内に置くセンター機構化について説明があった。
- なお、本件の詳細については次回の経営協議会で改めて説明することとした。

協議事項 2. 附属病院の今後の経営方針について

- 井川理事から、「医学部附属病院の今後の経営方針」と題してプレゼンテーションが行われ、現在の収支状況や今後の収支見込、累積赤字の解消時期、医療機器整備計画、救急医療体制の整備、看護師確保の状況等今後の良好な経営サイクル確立に向けた取組みについて説明があった。